

賛否一覧表

※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 可=可決 適=適任
 ※ 採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○=賛成 ●=反対 長=議長 (議長は、議決には加わりません。可否同数となったときは裁決権を行使します。)

平成30年第4回定例会審議結果 (11月26日~12月18日)

| 議案等の名称 | 議員名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 賛成 | 反対 | |
|---------------------------------------------------|------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | | | |
| 議63 合志市マンガミュージアム条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 長 | 16 | 2 |
| 議64 合志市議会議員及び合志市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例 | 全会一致 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| 議66 平成30年度合志市一般会計補正予算(第4号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 長 | 16 | 2 |
| 議67 平成30年度合志市国民健康保険特別会計補正予算(第3号) | 全会一致 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| 議68 平成30年度合志市下水道事業会計補正予算(第3号) | 全会一致 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| 議69 平成30年度合志市水道事業会計補正予算(第2号) | 全会一致 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| 議65 熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更 | 全会一致 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| 議70 合志市福祉センター「みどり館」の指定管理者の指定 | 全会一致 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| 議71 合志市総合健康センター「ユーパレス弁天」の指定管理者の指定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 長 | 16 | 2 |
| 議72 合志マンガミュージアムの指定管理者の指定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 長 | 16 | 2 |
| 諮1 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること | 全会一致 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| 諮2 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること | 全会一致 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| 諮3 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること | 全会一致 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| 諮4 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること | 全会一致 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| 報9~10 専決処分(損害賠償に係る額の決定)の報告 | 報告終了 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 議提11 児童相談所が把握した虐待の情報を熊本県警察と全件共有することを求める意見書 | 全会一致 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| 議提12 Society5.0時代に向けた学校教育環境の整備を求める意見書 | 全会一致 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |



議員提出議案

「児童相談所が把握した虐待の情報を熊本県警察と全件共有することを求める意見書」

平成30年3月に起こった目黒女児虐待死事件は、香川県において実母と義父によって繰り返しの虐待されていたが、東京都目黒区に引越した際、香川県の児童相談所から品川児童相談所への引継ぎが機能せず、また品川児童相談所から警察への通報も行われなかったため、女児への虐待の事実確認が遅れ、女児を死に至らしめたものである。警察関係者の話では、警察が情報を知っていたなら、この事件で女児が死亡することはなかったとの新聞報道もある。また「全件共有」されていたなら虐待死が防げた事件は枚挙にいとまがない。例えば

- ・群馬県館林市・栃木県足利市3歳児虐待死事件(平成27年)
- ・東京都足立区3歳児ウサギ用ゲージ監禁虐待死事件(平成26年)
- ・神奈川県厚木市5歳児所在不明・餓死事件(平成26年)
- ・群馬県玉岡町3歳児虐待死事件(平成26年)
- ・東京都葛飾区1歳児虐待死事件(平成21年)

目黒虐待死事件以降、それまでは「全件共有」は高知県のみであったのが、事件発覚後は岐阜県、大阪府、愛知県など全国8府県で採用されており、その他の県でも検討に前向きな自治体が増えており、その広がりを見せている。

しかしながら熊本県においては、今年6月「児童虐待事案における関係機関の情報共有に関する協定書」が熊本県、熊本市、熊本県警察の3者で締結されたが、それでも「全件共有」には至っていない。よって熊本県にあっては、早急に所轄の児童相談所が把握した児童虐待の情報を熊本県警察と全件共有されることを望む。

提出者……青山隆幸議員ほか11人



「Society5.0時代に向けた学校教育環境の整備を求める意見書」

・本件は、Society5.0時代に向け、世界各国に「学びの革命」が進んでおり、AI、IoT等の活用による新たな教育の展開が必要になってきているため、ICTを活用した教育を推進し、実現するための環境整備を国に要望する。

1. 2018~2022年度までに行うことになっている地方財政措置について、自治体においてICT環境整備に向けられるよう周知徹底するとともに、より使い勝手の良い制度にするなど、一層の拡充を行うこと。
2. ICTを活用した教育を推進するために、教員や児童生徒のICT利活用を援助する役割がある「ICT支援員」の配置が進むよう周知徹底するとともに、教員向けの研修等の充実を図ること。
3. 「公正に個別最適化された学び」を広く実現するため、学校現場と企業等の協働により、学校教育において効果的に活用できる「未来型教育テクノロジー」の開発・実証を行い、学校教育の質の向上を図ること。

提出者……松井美津子議員ほか11人

人事案件

人権擁護委員候補者の推薦

任期満了に伴い、人権擁護委員候補者に4名の方を推薦した

- 桑原典恵氏(幾久富)
- 小林富代子氏(御代志)
- 池田一也氏(豊岡)
- 水上明子氏(栄)